

2025年度 長崎外国語大学 実務家教員による授業科目

【実務家教員による授業科目】

学部等共通科目

プログラム名等	配当例	科目名	学期	担当者名	単位	開講形態	備考	種別※	外国語学部	
									現代英語	国際コミュニケーション
キャリア支援科目	1～	キャリアプランニングⅠ	秋	坂巻 文彩	2	複	ゲストスピーカー招聘(学校教員・航空グランドスタッフ・ホテル社員・旅行営業職・マスコミ関係・海外営業職等) この授業では、毎回様々な職種の社会人をゲストスピーカーとして招聘し、それぞれの職種における仕事の意味、仕事に際して求められる心構え等を内容とした授業を行う。	②	○	○
キャリア支援科目	2～	キャリアプランニングⅡ	春／秋	黒木 優介	2	複	ゲストスピーカー招聘(キャリアコンサルタント) キャリア教育指導の専門講師が、大学の学修と社会との繋がりを意識しつつ、「社会人の定義」や「働く意味」、「今後志望する業種・職種」「入社したい企業の条件」などを考える内容の授業を行う。	②	○	○
—	1～	情報処理Ⅰ	春	阿部 佐希子	1	単	IT企業勤務 WORD、EXCEL、PPTといったアプリの操作、文書・資料作成等に必要な技能を指導する。	①	○	○
—	1～	情報処理Ⅱ	秋	阿部 佐希子	1	単	IT企業勤務 WORD、EXCEL、PPTといったアプリの操作、文書・資料作成等に必要な技能を指導する。	①	○	○
—	1～	法学Ⅰ(日本国憲法)	春	塩飽 昂志	2	単	法律事務所勤務弁護士 経験・知識を活かして、日本国憲法の概要や歴史、問題となってきた事例、現代日本社会における機能等を内容とする授業を行う。	①	○	○
—	1～	法学Ⅱ	秋	北爪 宏明	2	単	法律事務所勤務弁護士 経験・知識を活かして、具体的な事案に触れながら、法律の基本的知識や法的な分析ができる思考法を学ぶ授業を行う。	①	○	○
—	1～	地球環境論	秋	溝田 勉	2	単	国連機関職員 UNESCO、UNICEFでの経歴を活かしたテーマ内容の授業を行う。	①	○	○
多文化国際協力	2～	国際関係論	春	溝田 勉	2	単	国連機関職員 UNESCO、UNICEFでの職歴を活かしたテーマ内容の授業を行う。	①	○	○
多文化国際協力	2～	長崎文化論Ⅰ	春	織田 毅	2	複	行政機関職員 長崎市の文化財館長を務めた経験を活かし、長崎における歴史や異文化交流について講義を行う。	①	○	○
多文化国際協力	2～	長崎文化論Ⅱ	秋	織田 毅	2	複	行政機関職員 長崎市の文化財館長を務めた経験を活かし、長崎における歴史や異文化交流について講義を行う。	①	○	○
Gaidaiプログラム	2～	インターンシップ	春／秋	坂本 彩希絵 (学生部長)	1～	複	実地企業研修科目 休暇中に行われる企業インターンシップ活動に対して単位認定する。	③	○	○
Gaidaiプログラム	2～	ボランティア	春／秋	坂本 彩希絵 (学生部長)	2～	複	ボランティア活動事前研修 受講、研修日報及び事後報告書提出により、45時間相当の活動に対して1単位認定する。	③	○	○

専門教育科目

プログラム名等	配当例	科目名	学期	担当者名	単位	開講形態	備考	種別※	外国語学部	
									現代英語	国際コミュニケーション
国際ビジネス	2～	会計学Ⅰ	春	川口 宗徳	2	単	証券会社等勤務 実務家としての経験・知識を活かして、具体的な実務内容を含めた企業会計について学ぶ授業を行う。	①	○	△
国際ビジネス	2～	会計学Ⅱ	秋	川口 宗徳	2	単	証券会社等勤務 実務家としての経験・知識を活かして、具体的な実務内容を含めた企業会計について学ぶ授業を行う。	①	○	△
国際ビジネス	2～	マーケティング論	春	藤原 章	2	単	金融機関勤務 銀行勤務での実務経験と大学院で経済学、経営学を学んだ学識を活かして、マーケティングの理論と実践力を習得する授業を行う。	①	○	△
国際ビジネス	2～	起業論	秋	藤原 章	2	単	金融機関勤務 銀行勤務での実務経験と大学院で経済学、経営学を学んだ学識を活かして、起業者として必要な基礎的知識・理論を習得する授業を行う。	①	○	△

航空／観光ホスピタリティ	2～	観光学概論Ⅰ	春	長谷川 勝也	2	単	旅行会社・航空会社勤務 経営 実務経験を活かして、旅行業に関する基礎知識及び実務に必要な技能を指導する。	①	○	△
航空／観光ホスピタリティ	2～	観光学概論Ⅱ	秋	長谷川 勝也	2	単	旅行会社・航空会社勤務 経営 実務経験を活かして、旅行業に関する基礎知識及び実務に必要な技能を指導する。	①	○	△
航空・観光ホスピタリティ	2～	エアラインホテルサービス論	秋	田中 美吉子	2	単	航空会社勤務 実務経験を活かして、エアライン・ホテル業界の歴史、現状、業務内容について講義する。	①	○	△
航空／観光ホスピタリティ	1～	ホスピタリティ論	春	田中 美吉子	2	単	航空会社勤務 航空・観光関連産業で必要とされるホスピタリティの機能と役割を、様々な事例を通して学ぶ授業を行う。	①	○	△
航空／観光ホスピタリティ	3～	ホスピタリティ演習Ⅰ	春	田中 美吉子	2	単	航空会社勤務 航空・観光関連産業を含めて、様々な企業で必要とされる基本的なビジネスマナーとコミュニケーションスキルを指導する。	①	○	△
航空／観光ホスピタリティ	3～	ホスピタリティ演習Ⅱ	秋	田中 美吉子	2	単	航空会社勤務 航空・観光関連産業を含めて、様々な企業で必要とされるより実践的なビジネスマナーとコミュニケーションスキルを指導する。	①	○	△
航空／観光ホスピタリティ	2～	ビジネス実務総論Ⅰ	春	阿部 佐希子	2	単	IT企業勤務・ビジネスマナー講師 企業での経歴及び資格による講師の経験を活かして、企業における具体的な業務上の実務マナーや接遇などを指導する。	①	○	△
航空／観光ホスピタリティ	2～	ビジネス実務総論Ⅱ	秋	阿部 佐希子	2	単	IT企業勤務・ビジネスマナー講師 企業での経歴及び資格による講師の経験を活かして、企業における具体的な業務上の実務マナーや接遇などを指導する。	①	○	△
英語専門職	2～	英語科教育法Ⅰ	春	鶴田 栄次	2	複	高等学校教諭(英語) 公立学校での教師経験を活かして、中等教育における、英語教育の実際(計画及び実践)を指導する。	①	○	△
英語専門職	2～	英語科教育法Ⅱ	春	鶴田 栄次	2	複	高等学校教諭(英語) 公立学校での教師経験を活かして、中等教育における、英語教育の実際(計画及び実践)を指導する。	①	○	△

※種別

①実務経験のある教員が担当する授業科目

②実務経験者が指導に関わる授業科目

③その他:実地研修、実地指導、現地研修といった内容による授業科目

【実務家教員による授業科目単位数】

外国語学部 現代英語学科	49単位 (学部等共通科目21単位を含む)
外国語学部 国際コミュニケーション学科	21単位 (学部等共通科目21単位のみ)